

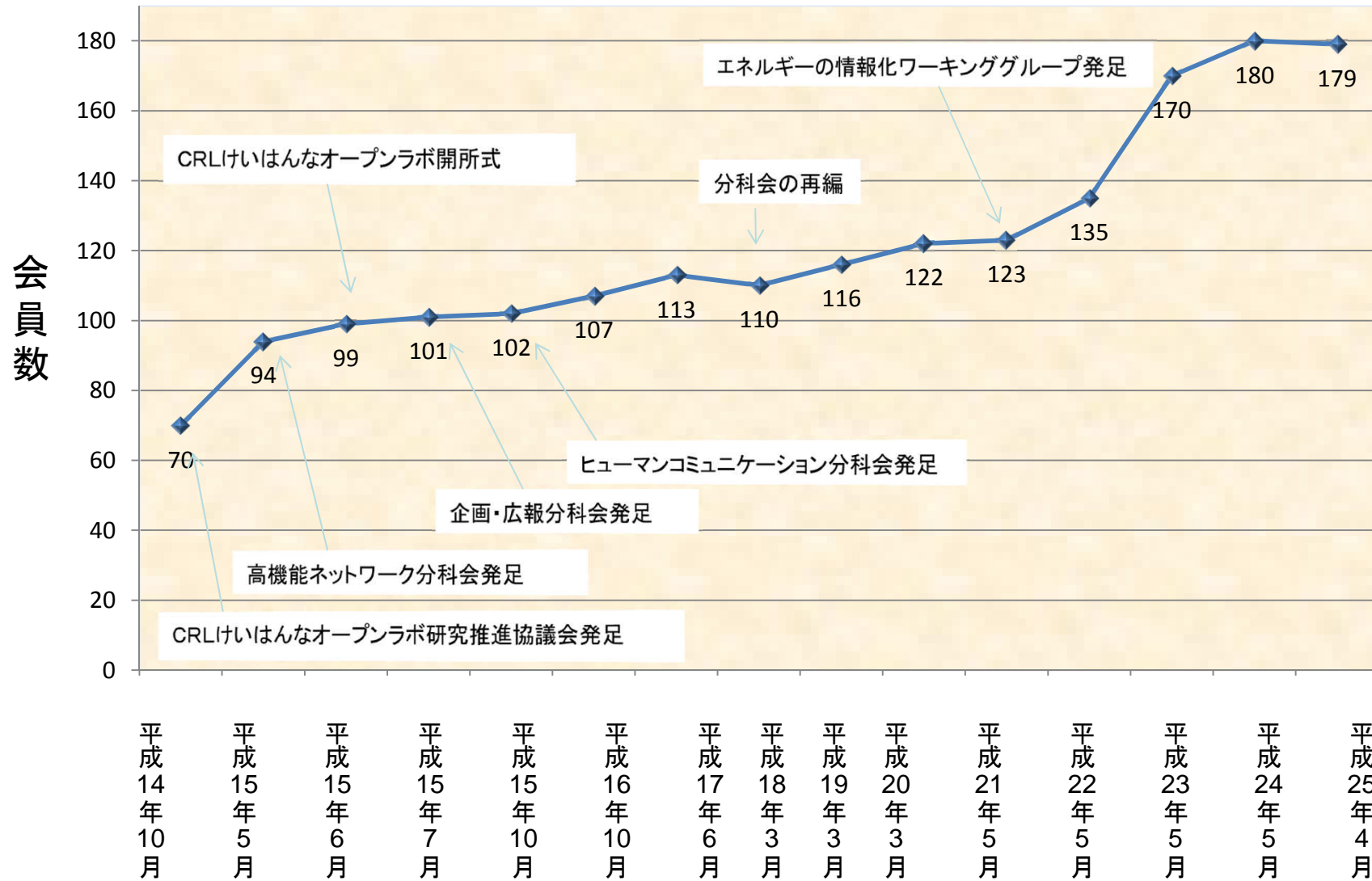
第13回 運営・研究部会
平成24年度活動報告・25年度計画(案)、
および、オープンラボ利用状況

平成25年4月22日

平成24年度活動トピックス

- 平成24年度は協議会設立10周年にあたるため記念事業をおこなうことを検討し、例年おこなっているシンポジウムを、協議会設立10周年を記念し実施した。
- 具体的には、けいはんな情報通信オープンラボシンポジウム2012「協議会設立10周年記念—ICTの未来を展望する」を開催し(12月3日、大阪新阪急ホテル)、10年間の研究成果の発表や今後に向けたパネルディスカッションを行った。
- セミナーを開催(超高精細映像を用いた遠隔診断セミナー、7月27日)。
- けいはんな情報通信フェア2012において活動紹介の展示(11月8日～10日)。
- 総会での講演会を実施した(総務省渡辺克也課長による講演、6月4日)。
- オープンラボ施設として、超高精細画像伝送システムの更新を開始。
- 協議会の新たな体制に向けた準備のため、フォトニックWGをフォトニック準備WGとした。

会員数の推移



分科会参加状況

分科会、ワーキンググループ(WG)への参加人数(平成25年4月現在)

新世代ネットワーク分科会		
分科会	相互接続性検証WG	フォトニック準備WG
58	57	1

ユニバーサルコミュニケーション分科会				
分科会	ユビキタスネットワークロボットWG	2次元通信WG	エネルギーの情報化WG	映像コミュニケーションWG
147	12	12	117	6

平成24年度オープンラボ利用状況

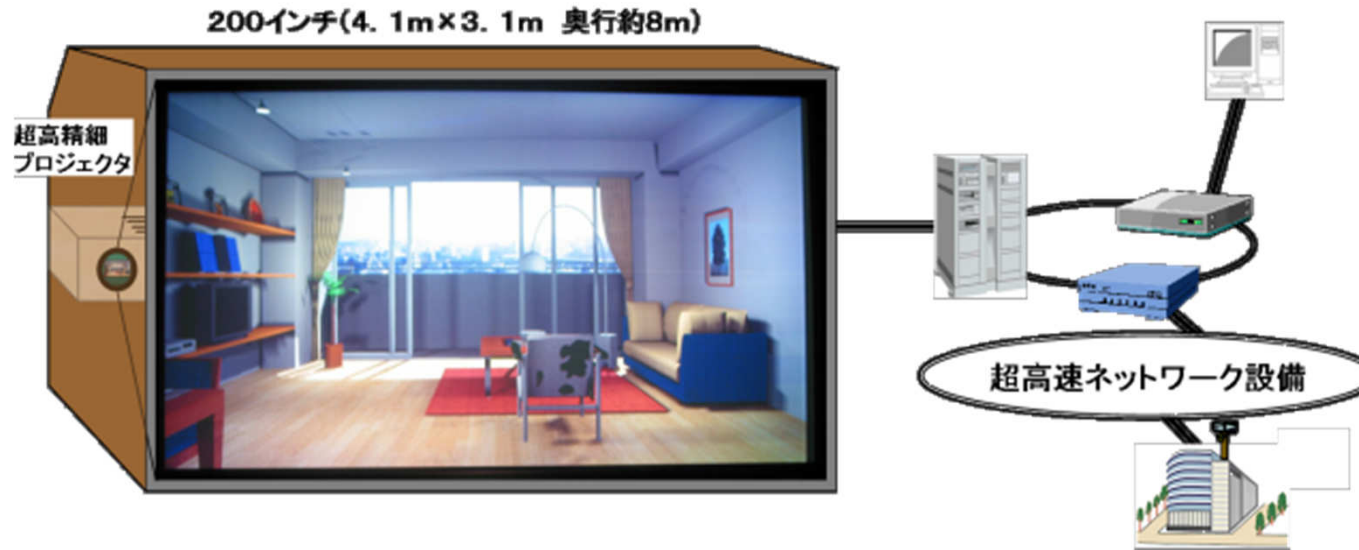
<新世代ネットワーク分野>

プロジェクト名	研究機関	参加人数	研究概要
自律分散型情報管理基盤技術の研究開発	有限会社咲楽屋	3	SuperNodeを必要としない自律分散型情報管理技術の研究開発をおこなうとともに、IPv6の機能を活かしたシステムの開発をおこなう。
1	1	3	合計

<ユニバーサルコミュニケーション分野>

プロジェクト名	研究機関	参加人数	研究概要
高品位プロジェクト及びコーデック利用時の遠隔医療/講義の実証実験	西日本電信電話株式会社	8	HD映像伝送装置を利用した遠隔講義や医療を実施した際の性能等評価を実施する。
自動車運転行動情報センシング評価システムの長時間実業務仕様化とその全国的使用による交通安全情報マップの構築	株式会社ATR-Sensetech	6	事故防止のための運転技能自動評価システムのユーザ親和性を格段に向上させ、かつ長時間の連続計測を可能にして、運送業務中のリアルタイム計測・分析をするシステムを開発する。
音声対話技術の事業化開発	株式会社ヒムズ	2	音声対話技術の実用化に向けて、対話システム技術の実働デモ開発、実用用途に備えたコーパス開発をおこなう。
立体映像用デバイスの開発	株式会社パリティ・イノベーションズ	2	明瞭な裸眼立体映像の観察を可能とすることを目的として、光変調素子の開発および離散光学系による実像結像光学素子の開発をおこなう。
4	4	18	合計

超高精細画像伝送システムの更新



現状: 4Kプロジェクタ(整備後、約10年が経過)

更新後: 2台のプロジェクタにより4K3D映像(偏光めがね方式)を投影

スクリーンの周囲に複数のスピーカーを配置し、臨場感ある音響を実現

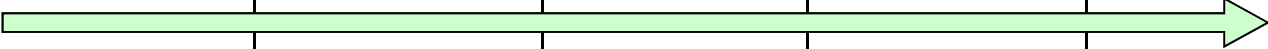

研究開発テーマの例

- ・超高精細大型動画像再生評価実験

- ・超臨場感コミュニケーションテストベッドとの一体運用や、新世代通信網テストベッド

JGN-Xの活用による、映像伝送に関する研究開発

平成25年度のスケジュール(案)

	平成25年度 4月	7月	10月	1月	平成26年度 4月
総会	▲ 第12回総会 6/7				▲ 第13回総会5月予定
運営・研究部会	▲ 第13回部会 4/22				▲ 第14回部会4月予定
分科会	 企画・広報分科会: 研究開発プロジェクトの企画、研究交流、研究活動推進を支援 研究ニーズ調査、成果活用促進  研究系分科会: 研究開発プロジェクトの推進等				
シンポジウム等		★ セミナー	★ けいはんな情報通信フェア 2013	★ セミナー	★ 協議会主催 シンポジウム